

OCU-HR500VFS(-SL)

品 呼 称 出 力			OCU-HR500VFS (-SL)		
電 源			3.7 kW		
使 用 冷 媒 の 種 類			3相 200 V 50 Hz / 60 Hz		
使 用 周 囲 温 度			R410A		
蒸 発 温 度 範 囲			-15℃ ～ +43℃		
法 定 冷 凍 ト ン 数			-45℃ ～ +10℃		
コンプレッサー	製 品 コ ー ド (型 式)		2.88 トン		
	定 格 出 力		819 060 60 (AJV060XA0A0B)		
	吐 出 量	76 s ⁻¹ (Hz)	3.7 kW		
	冷 凍 機 油	種 類	16.4 m ³ /h		
		封 入 量	ダフニーハーメチック FV-68S		
	冷 却 方 式		1.9 L		
凝 縮 器	ク ラ ン ク ケ ー ス ヒ ー タ ー		リキッドインジェクション (電動弁制御)		
	構 造		25 W		
	フ ァ ン モ ー タ 出 力		アルミプレコートスリットフィンチューブ		
	フ ァ ン 風 量		142 W × 2		
	凝 縮 圧 力 制 御		φ490 mm × 2		
容 量 制 御 方 式			7,080 m ³ /h / 7,080 m ³ /h (全速時)		
保 護 装 置	コンプレッサー 過 電 流		DCインバーターによる0～100%回転数制御 (HR1基板で「省エネ」・「標準」・「低騒音」モードに切替可、出荷時「標準」設定)		
	コンプレッサー吐出温度		インバーター制御 (20 s ⁻¹ (Hz)～76 s ⁻¹ (Hz))		
	コンプレッサー油面		44 A 1秒でOFF (INV-M基板)		
	電 源 逆 相 ・ 欠 相		110℃ OFF / 75℃ ON		
	可 溶 栓		なし		
	ヒ ュ ー ズ		あり		
内蔵機構部品	レ シ ー バ ー タ ン ク		φ3.6 mm / 70℃		
	ア キ ュ ー ム レ ー タ ー		操作回路 (5 A×2) 、INV-F基板 (AC250 V 60 A×2、AC250 V 3.15 A×2)		
	モ イ ス チ ャ ー イ ン ジ ケ ー タ ー		10.6L		
	フ ィ ル タ ー ド ラ イ ヤ ー		6.6 L (オイル初期封入量 1 L)		
配 管 接 続 径		ガ ス 入 口	付 (φ12.7 mm フレア接続)		
		液 出 口	付 (φ12.7 mm フレア接続)		
外 形 寸 法		高 さ × 幅 × 奥 行	φ22.22 mm (外径溶接)		
製 品 質 量			φ12.7 mm (外径溶接)		
梱 包 質 量			1,526 mm × 942 mm × 522 mm		
外 装 塗 装 色 (仕 様)			143 kg		
性 能	周 囲 温 度		148 kg		
	蒸 発 温 度		ハーモニーホワイト (マンセル: 5Y-8.4/0.5)		
	コンプレッサー運転周波数		32℃		
	冷 凍 能 力		-10℃	-40℃	
	入 力		76 s ⁻¹ (Hz)		
	電 流		15.0 kW	4.25 kW	
	始 動 電 流		6.67 kW	4.28 kW	
	力 率		22.2 A	14.7 A	
	騒 音		14.0 A		
		87 %	84 %		
		56.5 dB(A) (常用)	54.0 dB(A) (常用)		
		60.5 dB(A) (最大)	57.5 dB(A) (最大)		

低圧圧力、高圧圧力は交互表示し、高圧側のみ数値末尾に「H」が表示されます。また、エラーコードは、先頭に「E」が表示されます。

注) 1. (-SL)は、JRA耐重塩害仕様品です。

2. 性能は、電源電圧：200 V、吸入ガス温度：18℃の値です。

3. 騒音以外の性能は、ファン運転モード「省エネ」時の値です。

騒音特性は、マイクロホン位置が冷凍機背面1 m×1 mで、ファン運転モード「低騒音」時の値です。

騒音特性の常用とは、コンプレッサー最大運転周波数の8割程度で60s⁻¹(Hz)、最大は76s⁻¹(Hz)運転時の値です。

4. 蒸発温度-40℃時の冷凍能力については、日冷工指導のR40数値値を使用しています。

5. 電源周波数50Hz、蒸発温度-10℃、冷凍能力10.1kW時の入力4.29kW、電源周波数60Hz、蒸発温度-10℃、冷凍能力11.6kW時の入力4.97kWです。

OCU-HR500VFS (-SL)

性能特性表

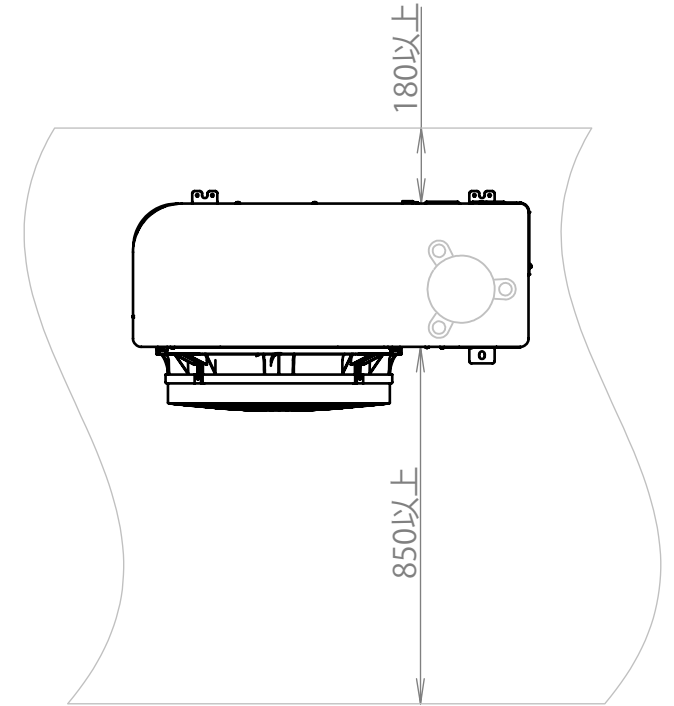
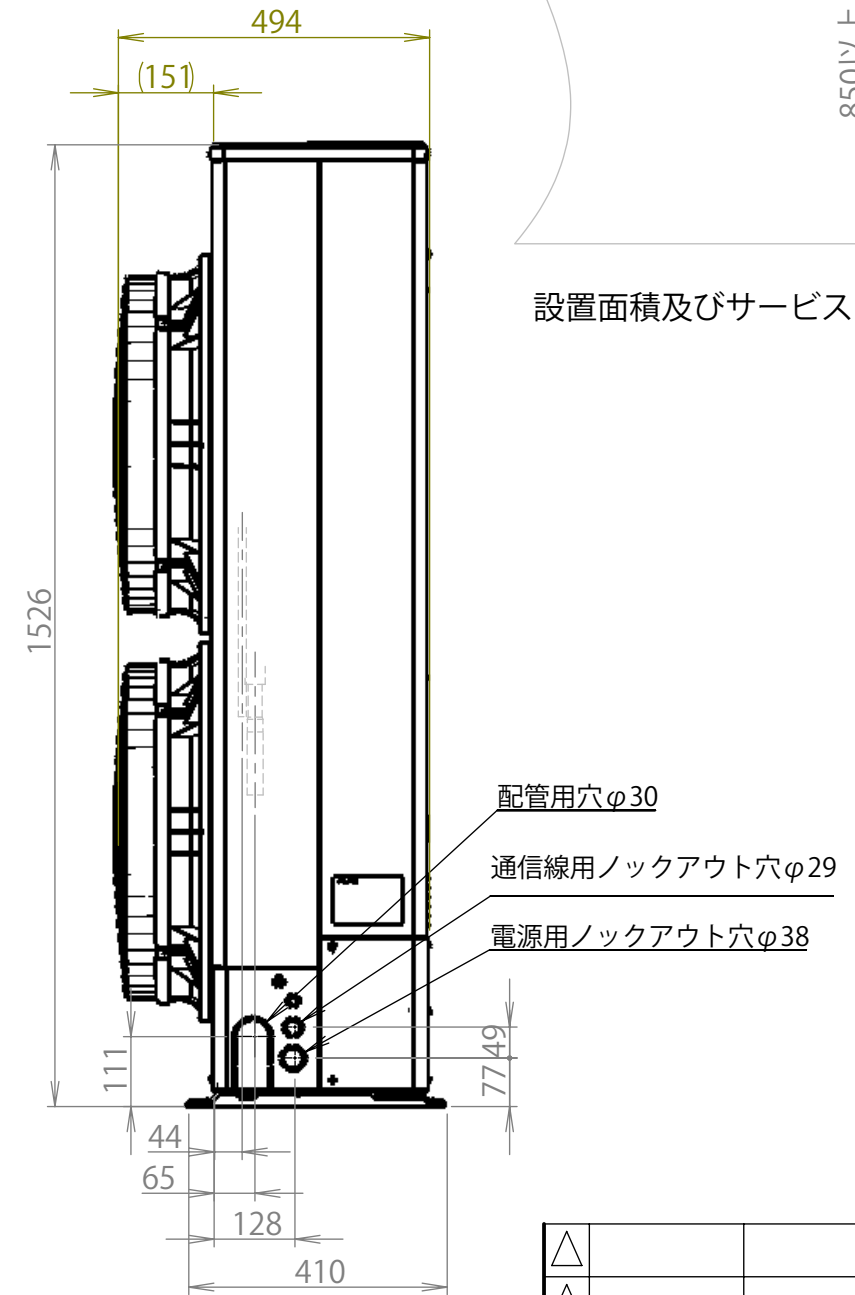
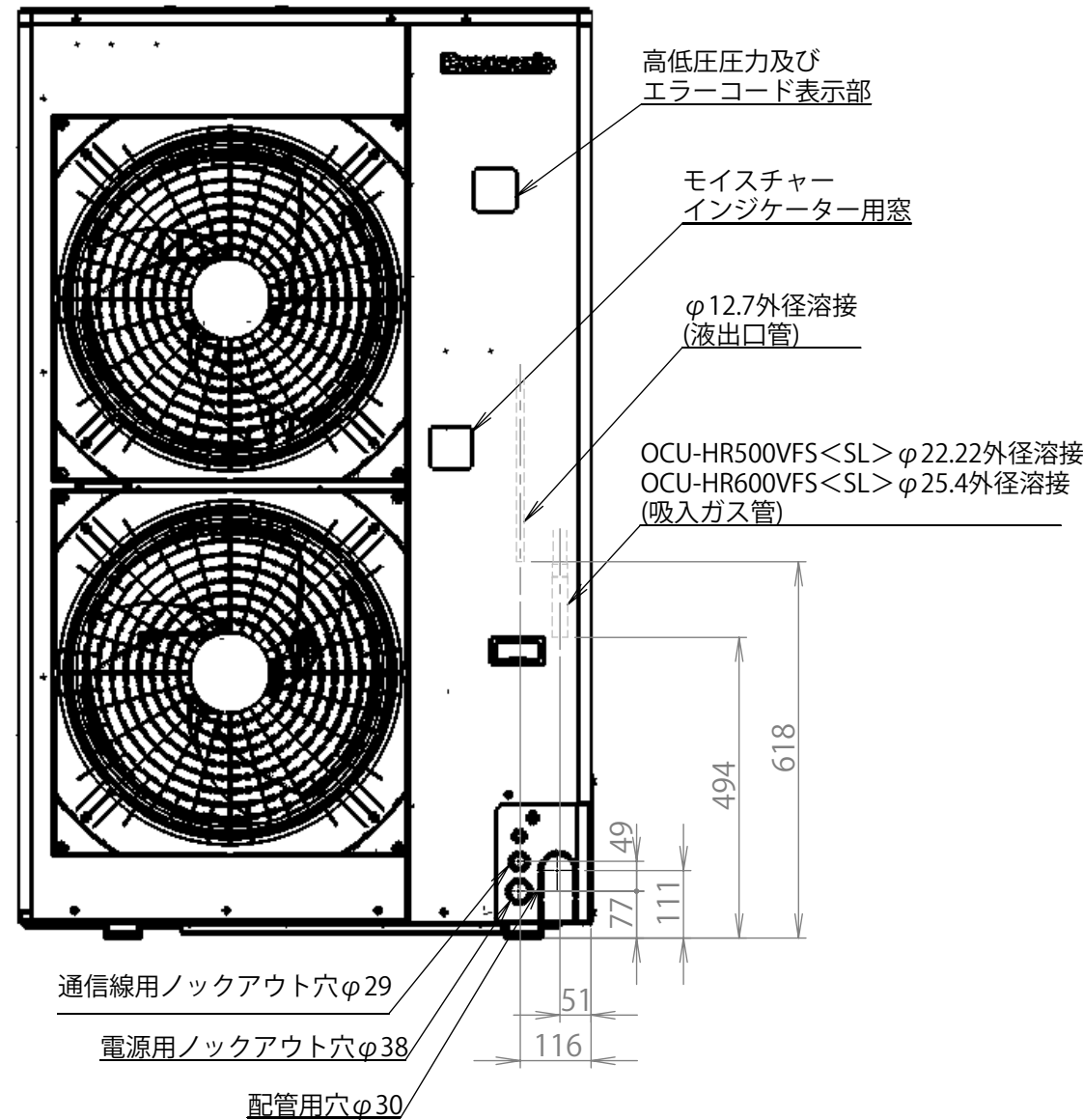
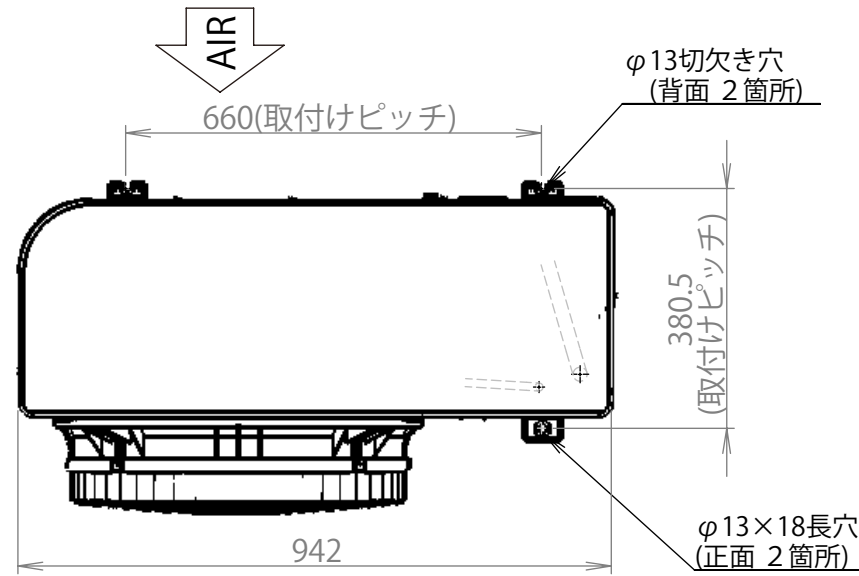
<運転条件> 周囲温度：32℃、電圧：200V、冷媒：R410A
 インバータ運転周波数：76s⁻¹

		冷凍能力 kW	入力 kW	電流 A
蒸 発 温 度 ℃	-45	3.48	4.00	13.9
	-40	4.25	4.28	14.7
	-35	5.38	4.59	15.6
	-30	6.75	4.94	16.6
	-25	8.39	5.32	17.8
	-20	10.3	5.73	19.1
	-17	11.6	6.00	20.0
	-15	12.5	6.18	20.6
	-10	15.0	6.67	22.2
	-5	17.8	7.19	23.9
	0	20.8	7.75	25.8
	5	24.2	8.34	27.8
	10	27.8	8.96	29.9

※ 吸入ガス温度18℃、ファン運転モード「省エネ」の値です。

※蒸発温度-40℃の冷凍能力については、日冷工指導のR40数値値を使用しています。

OCU-HR500VFS(-SL)
OCU-HR600VFS(-SL)



設置面積及びサービススペース詳細

$\triangle$			
$\triangle$			
$\triangle$	DATE	REVISIONS	R.NO.
PART CODE			
3D-5541-10C			
NAME			
GAIKANZU			

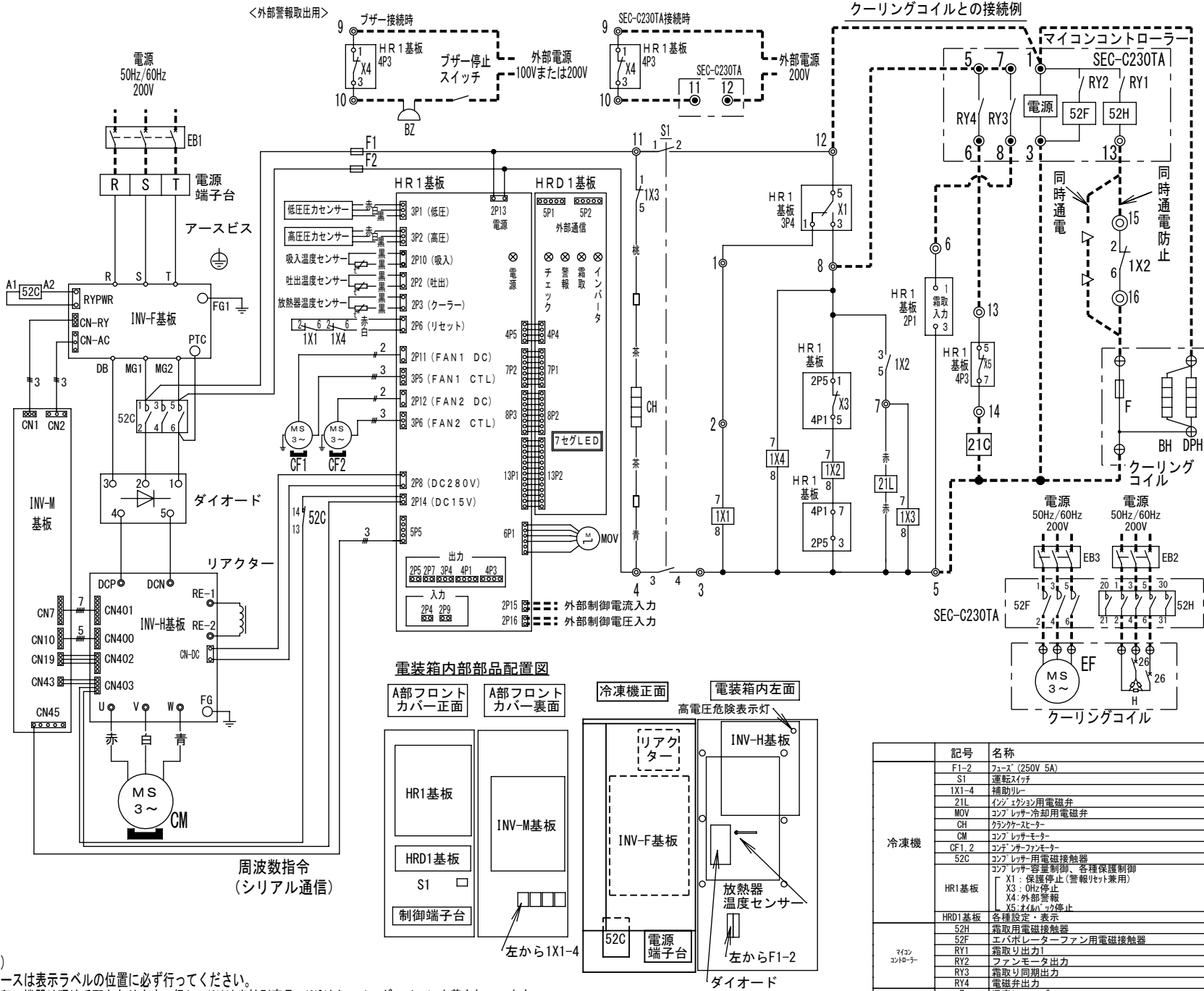
FIRST MODEL NAME	
TOLERANCES UNLESS OTHERWISE SPECIFIED	
MATERIAL	
FINISH	

DO NOT SCALE THIS DRAWING

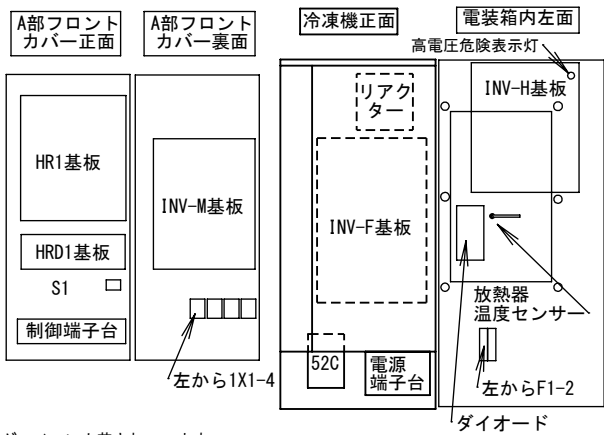
OCU-HR600VMFS
OCU-HR600VMFS

電気回路図

OCU-HR500VFS (-SL)
OCU-HR600VFS (-SL)



電装箱内部部品配置図



記号	名称	
F1-2	ファース (250V 5A)	
S1	運転スイッチ	
1X1-4	補助リレー	
21L	インダクション用電磁弁	
MOV	コンプレッサ冷却用電磁弁	
CH	ガスケットヒーター	
CM	コンプレッサモーター	
CF1, 2	コンデンサファンモーター	
52C	コンプレッサ用電磁接触器	
HR1基板	コンプレッサ容量制御、各種保護制御 X1: 保護停止 (警報リセット兼用) X3: OH停止 X4: 外部警報 X5: 放熱器温度停止	
HRD1基板	各種設定・表示	
52H	露取用電磁接触器	※1
52F	エバポレーターファン用電磁接触器	※1
RY1	露取り出力1	※1
RY2	ファンモーター出力	※1
RY3	露取り同期出力	※1
RY4	電磁弁出力	※1
F	温度ヒューズ	※2
H	デフロストヒーター	※2
DH, DPH	ボックスヒーター、ドレンバイヒーター	※2
26	異常加熱防止用サーモスタット	※2
EF	エバポレーターファンモーター	※2
EB1, 2, 3	漏電遮断器	※
21C	液管電磁弁	※
BZ	内部異常警報ブザー F1, 2及びEB1切れ、逆相、異常高圧、吐出温度異常、 放熱器温度異常、セッパ異常、インバータ異常、 外部制御入力異常、コンデンサ点検警報、ファンモーター異常	※
◎ ⊕ ◎	端子台	
— ⊕ —	工場結線	
— ■ —	現地結線	
— △ —	用途により削除等変更するリード線	

- (ご注意)
- アースは表示ラベルの位置に必ず行ってください。
 - ※印の機器は現地手配となります。但し、※1は当社別売品、※2はクーリングコイルに内蔵されています。
 - 外部警報 (無電圧出力) は端子台9-10よりお取りください。
 - ポンプダウン霜取時、コンプレッサとヒーターの同時通電を防止したい場合は、SEC-C230TAの端子台13を、制御端子台15-16間 (補助リレー1X2のb接点) に接続してください。同時通電を防止しない場合は、SEC-C230TAの端子台13とクーリングコイルのヒューズを接続してください。
 - 長時間停止の場合は、漏電遮断器EB1、EB2、EB3をOFFにしてください。
 - 警報発報時には異常内容を確認し、不具合の原因を取り除いてから、電源を再投入してください。

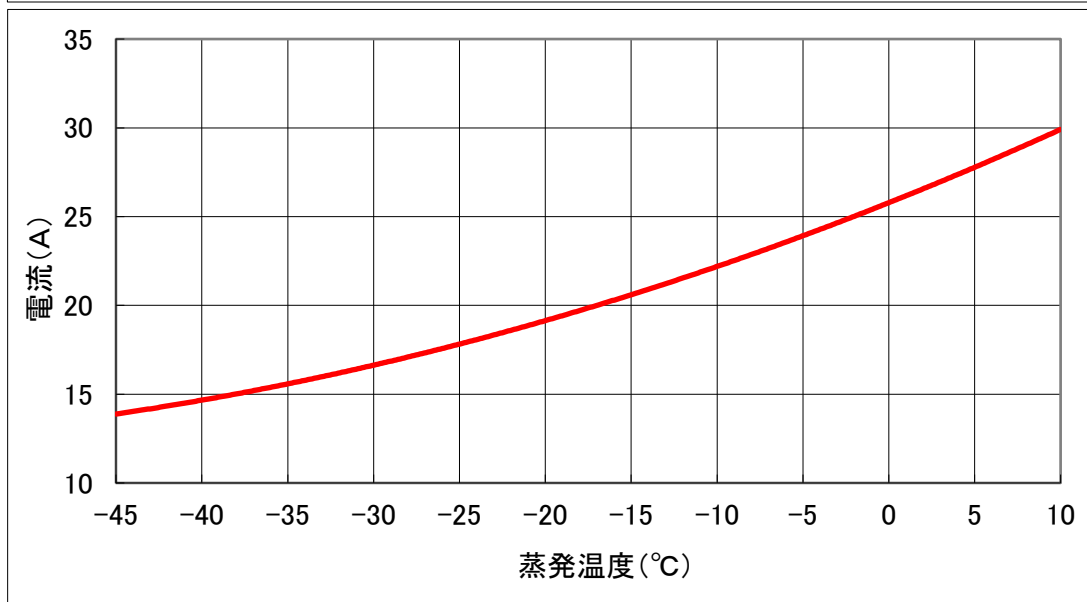
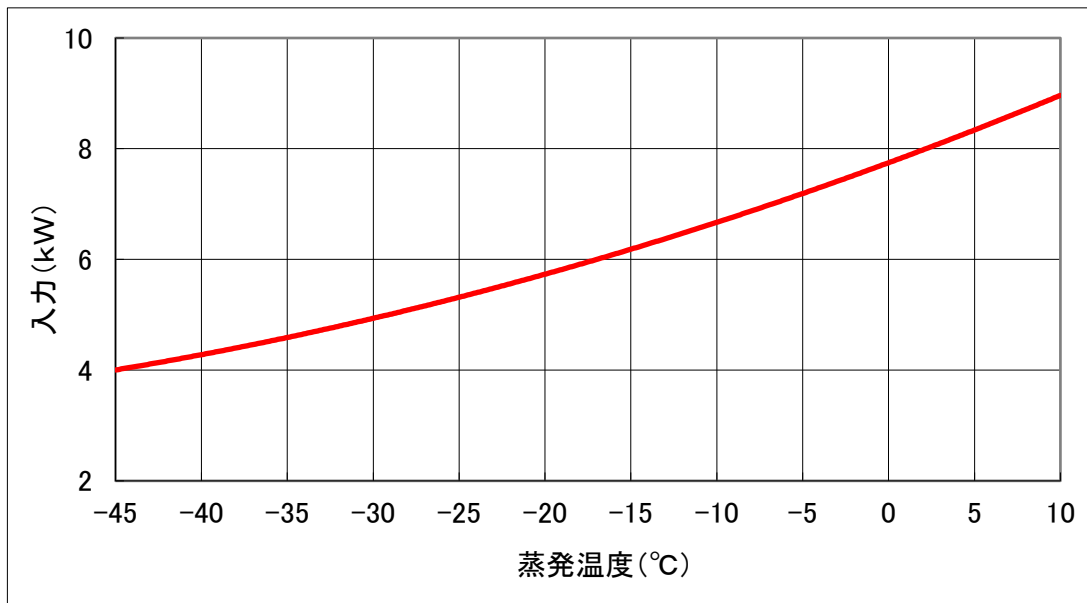
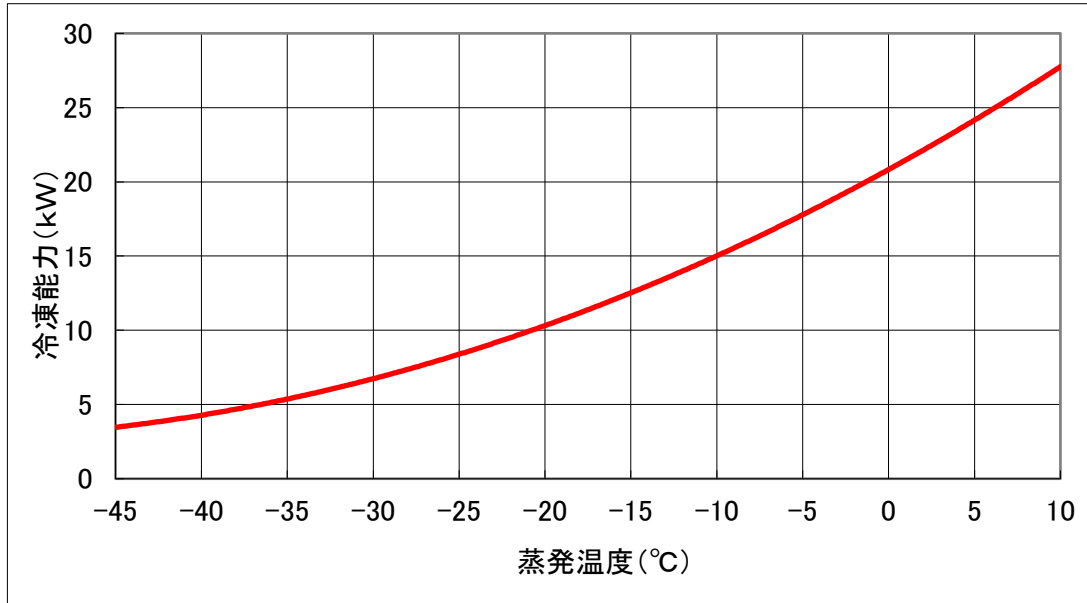
△			
△			
△	DATE	REVISIONS	R. NO.
FIRST MODEL NAME		PART CODE	
TOLERANCES UNLESS OTHERWISE SPECIFIED		3-E-2432-10C	
MATERIAL		NAME	
FINISH		CIRCUIT DIAG	

DO NOT SCALE THIS DRAWING

OCU-HR500VFS (-SL)

性能特性グラフ

(周囲温度32℃、電圧：200V、ファン運転モード「省エネ」) — : 76s⁻¹ 最大

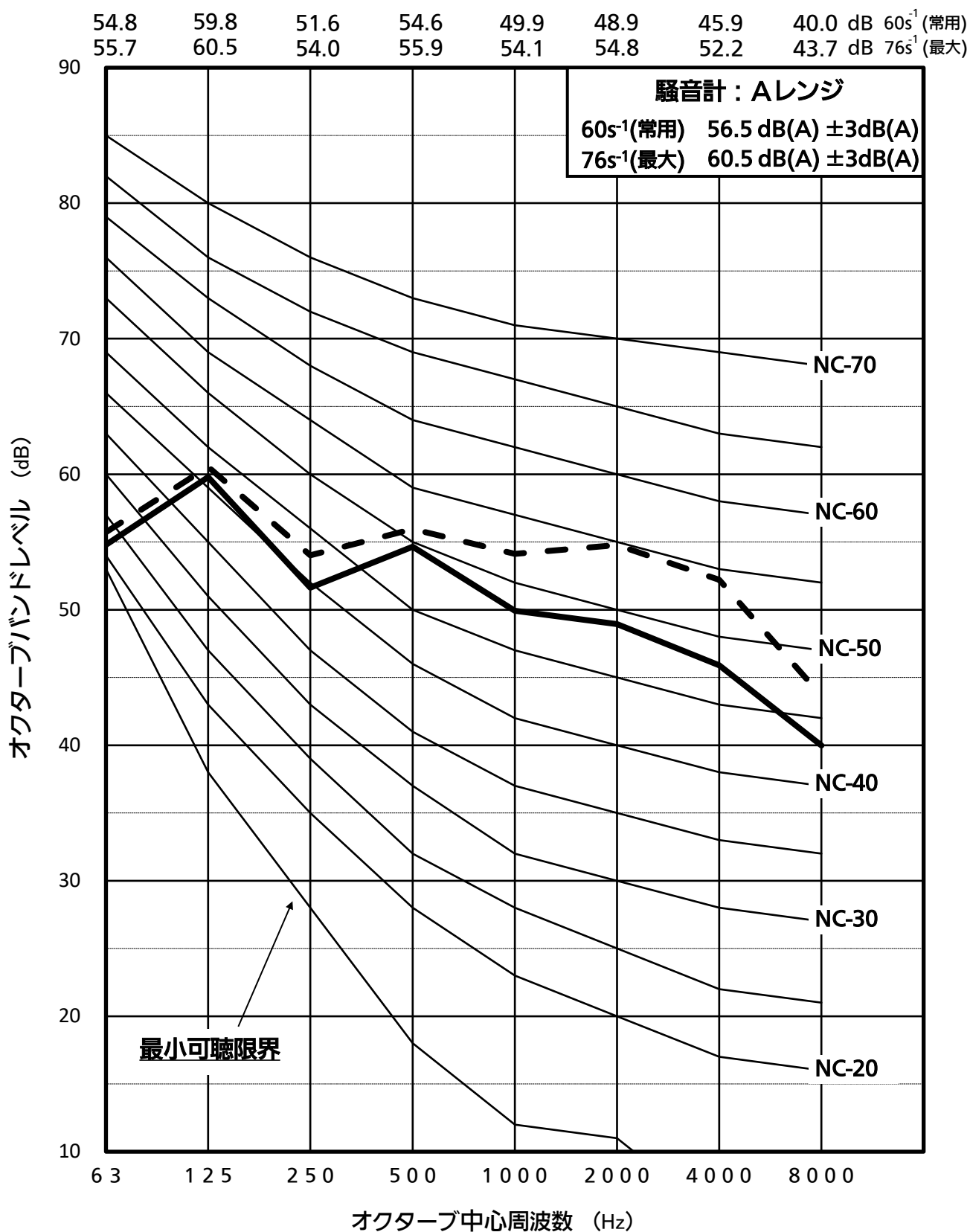


NC 曲線

OCU-HR500VFS(-SL)

条件： 冷媒 R410A
 周囲温度 32 °C
 凝縮温度 —
 蒸発温度 -10 °C
 電圧 200 V

— 運転周波数 60s⁻¹ (常用)
 - - - 運転周波数 76s⁻¹ (最大)
 マイク位置：1 m×1 m
 背面中央



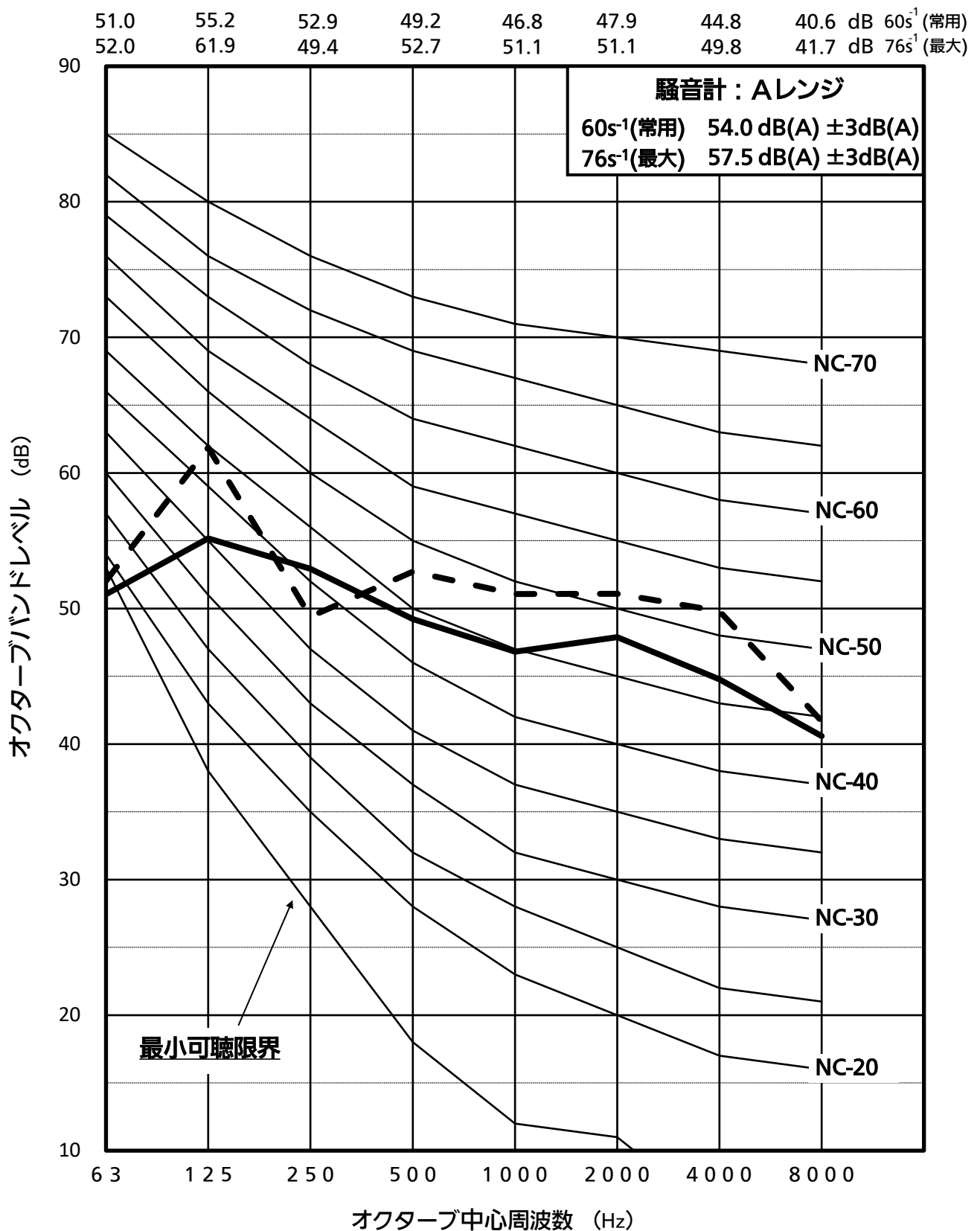
NC 曲線

OCU-HR500VFS(-SL)

条件： 冷媒 R410A
 周囲温度 32 °C
 凝縮温度 —
 蒸発温度 -40 °C
 電圧 200 V

— 運転周波数 60s⁻¹ (常用)
 - - - 運転周波数 76s⁻¹ (最大)

マイク位置： 1 m×1 m
 背面中央



OCU-HR500VFS (-SL)

試験圧力

被 試 験 品	区 分	設 計 圧 力	気密試験圧力	耐圧試験圧力	強度試験圧力
冷 凍 機	高 圧 部	4.0 MPa	4.0 MPa	—	—
	低 圧 部	2.21 MPa	2.21 MPa	—	—
コンプレッサー	高 圧 部	4.15 MPa	4.15 MPa	—	12.45 MPa
	低 圧 部	2.21 MPa	2.21 MPa	—	6.63 MPa
レシーバータンク	高 圧 部	4.0MPa	4.0 MPa	—	—
アキュムレーター	低 圧 部	2.21 MPa	2.21 MPa	—	—

配線容量

漏 電 遮 断 器	定 格 電 流	50 A	
	感 度 電 流	100 mA	
配 線 太 さ	蒸 発 温 度	-10 ℃	-40 ℃
	10 m 以内	14 mm ²	14 mm ²
	20 m 以内	14 mm ²	14 mm ²
	30 m 以内	14 mm ²	14 mm ²
	50 m 以内	22 mm ²	22 mm ²
上表の値は冷凍機周囲温度32℃で、配線雰囲気温度40℃以下、種類は600Vビニール絶縁電線(IV)、金属配管配線3本以下の場合です。			

注) 当社推奨の漏電遮断器を取付け、D種接地工事をおこなってください。

公害振動

振 動 レ ベ ル	40 dB以下
-----------	---------

注) 公害振動は、下表の測定条件時の値です。

公害振動測定条件

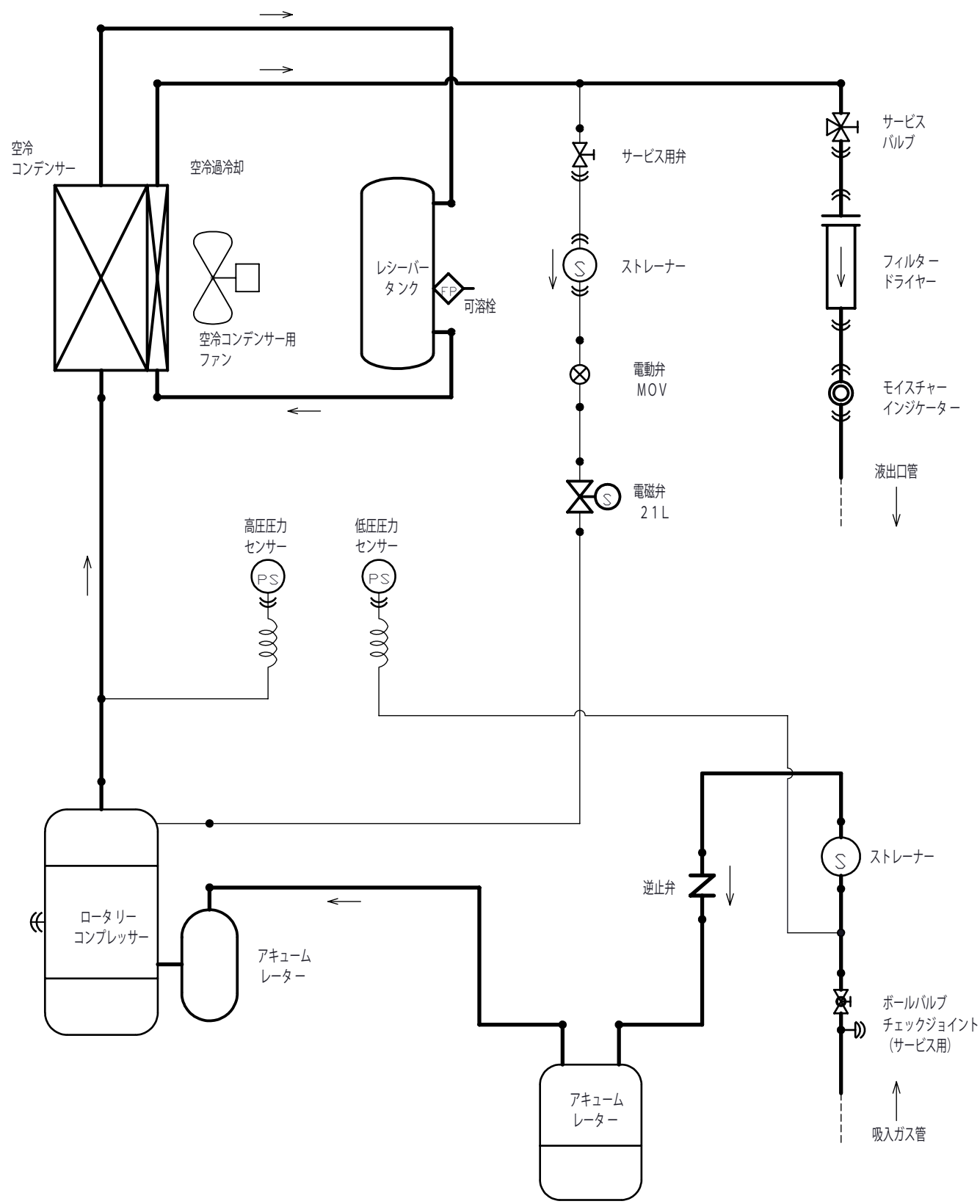
測 定 機 器	公害振動計	(JIS 1510適合振動計)
測 定 位 置	冷凍機前面より距離 1 mの床面	
据 付 状 態	基礎（床面）から防振ゴム、冷凍機、の順でアンカーボルトにて固定	ブリヂストン社製 IP-1003 80 × 80 4ヶ所
コンプレッサー 運 転 周 波 数	76 s ⁻¹	
運 転 条 件	電 源	3相 200 V 50 Hz / 60 Hz
	周 囲 温 度	32 ℃
	蒸 発 温 度	-10 ℃

重心位置

幅（左右方向）	424 mm	左手前アンカーボルトより
奥行（前後方向）	209 mm	
高さ（上下方向）	342 mm	

OCU-HR600VMFS (-SL)
OCU-HR500VFS (-SL)
OCU-HR600VFS (-SL)

冷媒回路図



OCU-HR500VFS (-SL)

使用基準

項 目	基 準 値	備 考
使 用 冷 媒	R410A	適正封入量である事
蒸 発 温 度	-45 °C ~ +10 °C	冷凍機入口圧力の温度換算値
吸 入 圧 力	0.038 MPa ~ 0.983 MPa	冷凍機入口圧力
吸 入 ガ ス 温 度	18 °C以下	冷凍機入口配管温度
吸 入 ガ ス 過 熱 度	10 K以上	蒸発温度と コンプレッサー入口温度の差
凝 縮 温 度	常用 20 °C ~ 60 °C	冷凍機出口温度
吐 出 圧 力	常用 1.34 MPa ~ 3.70 MPa	コンプレッサー出口圧力
吐 出 ガ ス 温 度	110 °C以下	コンプレッサー出口温度
オ イ ル 温 度	95 °C以下(周囲温度+10 K以上)	
冷 凍 機 周 囲 温 度	-15 °C ~ +43 °C	コンデンサー吸込み空気温度
電 源 電 圧	3 相 200V ± 20 V	冷凍機電源端子電圧
電 圧 不 平 衡 率	2 %以下	
設 置 傾 斜 角 度	3 ° 以下	
ON-OFFサイクル間隔	ON/OFF周期10分以上	オイル戻りに問題の無い事
設 置 場 所	屋外設置	頑強な基礎が必要

耐重塩害対策仕様表面処理一覧

No	部 品 名		標 準 品 仕 様	耐重塩害対策品仕様
1	外 装 パ ネ ル		溶融亜鉛メッキ鋼板+粉体電着塗装 40 μ m以上（一部片面塗装）	溶融亜鉛メッキ鋼板+粉体電着塗装 （100 μ m以上）
2	中 仕 切 り パ ネ ル		溶融亜鉛合金メッキ鋼板	溶融亜鉛合金メッキ鋼板
3	ユ ニ ッ ト ベ ー ス		溶融亜鉛合金メッキ鋼板	溶融亜鉛メッキ鋼板+粉体電着塗装 （40 μ m以上）
4	フ ァ ン ガ ー ド		樹脂	樹脂
5	フ ィ ン ガ ー ド		樹脂	樹脂
6	熱 交 換 器 アルミフィン		プレコート	プレコート+ジंकリッチ処理
	熱 交 換 器 組 立 て 加 工 後		—	ジंकリッチ処理
7	フ ァ ン モ ー タ	ブラケット	溶融亜鉛メッキ鋼板	溶融亜鉛メッキ鋼板 +アクリル焼付け塗装
8		フ レ ー ム	不飽和ポリエステル樹脂	不飽和ポリエステル樹脂
9		放熱フィン	アルミダイカスト	アルミダイカスト
10	ファンモーター取付架台		溶融亜鉛合金メッキ鋼板	溶融亜鉛メッキ鋼板+粉体電着塗装 40 μ m以上
11	ア キ ュ ー ム レ ー タ ー		粉体電着塗装（40 μ m以上）	粉体電着塗装（100 μ m以上）
12	レ シ ー バ ー タ ン ク		粉体電着塗装（40 μ m以上）	粉体電着塗装（40 μ m以上）
13	ネ ジ 類	外 部 用	ステンレスに亜鉛アルミ複合皮膜塗装	ステンレスに亜鉛アルミ複合皮膜塗装
		内 部 用	鋼に亜鉛アルミ複合皮膜塗装	鋼に亜鉛アルミ複合皮膜塗装

高調波発生機器製作者申告書

高調波発生機器名称	冷凍機	機器明細でのNO.	
-----------	-----	-----------	--

機器使用お客様名義	
業 種	

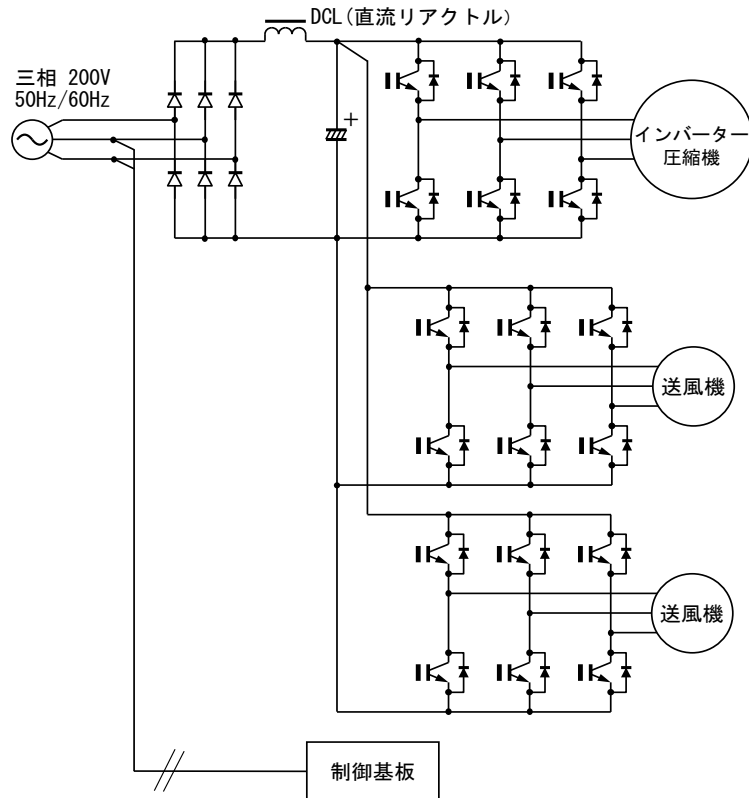
申込年月日	年 月 日
申込NO.	
受付年月日	年 月 日

高調波発生機器諸元				基本波電流に対する高調波電流発生率 (%)								
製造業者	型 式	定格容量(KVA)	使用電圧(V)	次数(n)	5次	7次	11次	13次	17次	19次	23次	25次
パナソニック HVAC & CCシステムズ株式会社	OCU-HR500VFS(-SL)	7.69	200	発生率(%In)	30.00	13.00	8.40	5.00	4.70	3.20	3.00	2.20

6パルス 換算係数 Ki
1.78

機器の基本回路図

(高調波発生回路を中心に記入する)



※ 6パルス換算係数 Ki は、次式より求める。

$$Ki = \sqrt{\sum (n \times \%In)^2} / 139$$

高調波成分の発生量を表したスペクトラム図

本機種は、通産省通達「高圧又は特別高圧で受電する需要家の高調波抑制ガイドライン」第2表「個別機器の高調波電流発生量」の3. 三相ブリッジ（コンデンサー平滑）、リアクトル有（直流側）回路分類細分No.33 に該当します。

高調波発生機器製作者申告書

機器使用お客様名義	
業 種	

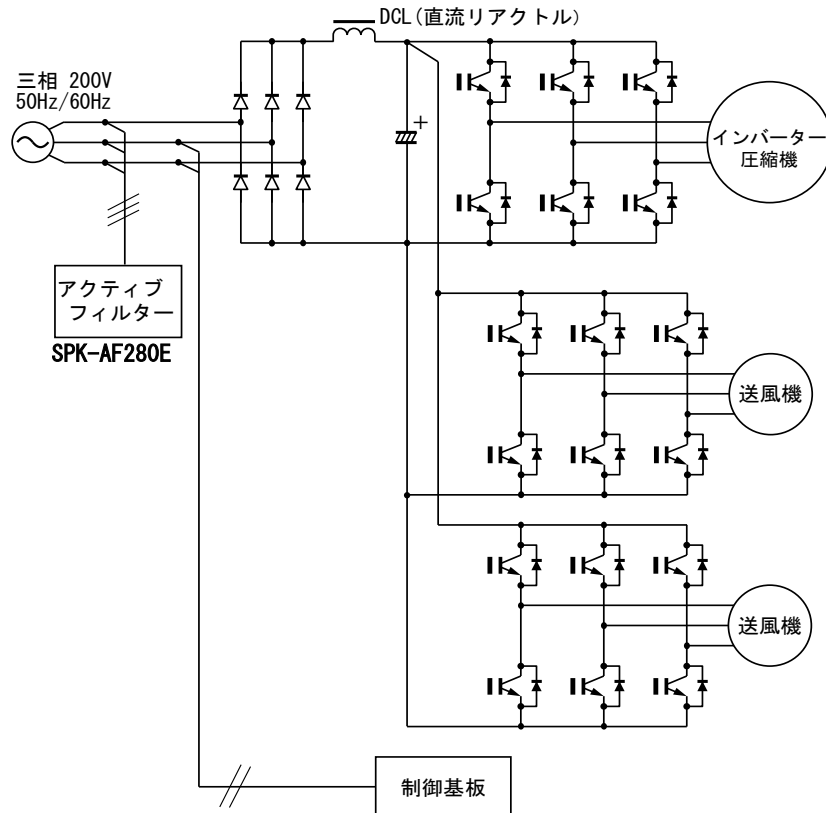
申込年月日	年 月 日
申込NO.	
受付年月日	年 月 日

高調波発生機器名称	冷凍機	機器明細でのNO.	
-----------	-----	-----------	--

高 調 波 発 生 機 器 諸 元				基本波電流に対する高調波電流発生率 (%)									6 パルス 換算係数 Ki
製 造 業 者	型 式	定格容量(KVA)	使用電圧(V)	次数(n)	5次	7次	11次	13次	17次	19次	23次	25次	
パナソニック HVAC & CCシステムズ株式会社	OCU-HR500VFS (-SL) SPK-AF280E	7.69	200	発生率(%In)	3.00	1.80	1.80	1.30	1.60	1.20	1.40	1.10	
													0.46

機器の基本回路図

(高調波発生回路を中心に記入する)



※ 6 パルス換算係数 Ki は、次式より求める。

$$K_i = \sqrt{\sum (n \times \%I_n)^2} / 139$$

高調波成分の発生量を表したスペクトラム図

本機種は、通産省通達「高圧又は特別高圧で受電する需要家の高調波抑制ガイドライン」第2表「個別機器の高調波電流発生量」の
3. 三相ブリッジ（コンデンサー平滑）、リアクトル有（直流側）
回路分類細分No.33 に該当します。

本申告書は、アクティブフィルタによる高調波電流抑制効果を加えた場合の高調波電流発生率を示します。